

各 位

会社名 株式会社デイトナ
代表者 代表取締役社長 鈴木 紳一郎
(JASDAQ・コード 7228)
問合せ先 取締役管理部長 中嶋 哲司
電話 0538-84-2200

特別損失の発生および業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 12 月期（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）において、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、併せて平成 27 年 2 月 13 日に公表しました、平成 27 年 12 月期の通期業績予想を修正するとともに、期末配当金についても修正いたしますのでお知らせします。

記

1. 特別損失の内容

(1) (個別) 関係会社株式評価損、貸倒引当金繰入額

当社の連結子会社である株式会社ライダーズ・サポート・カンパニー（以下(株)RSCと記載）の収益性の低下を受け、金融商品に関する会計基準等に基づき、当社が(株)RSCに関連して将来負担する可能性のある損失への備えとして、当社が保有する(株)RSCの株式評価損 110,446 千円および(株)RSCへの貸付金に対する貸倒引当金繰入額 608,925 千円を特別損失として計上する見込みとなりました。

なお、上記の関係会社株式評価損および貸倒引当金繰入額については、連結財務諸表上では全額相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

(2) (連結) 連結子会社における減損損失

当社の連結子会社である(株)RSCにおける収益性の低下を受け、固定資産の減損に関する会計基準に基づき、柏店、埼玉店、多摩店の建物、他設備で 43,637 千円、また柏店の土地についても 618,867 千円を特別損失として計上する見込みとなりました。

2. 通期業績予想の修正について

前述のとおり、子会社における競合他社やWeb通販業者との競争等による収益性の低下を受け、特別損失を計上する見込みとなり、平成27年2月13日に公表した業績予想から当期純利益が大きく変動することとなりましたので、下記の通り修正いたします。

平成27年12月期 通期連結業績予想数値の修正（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
					円 銭
前回予想（A）	6,090	317	301	199	94.72
今回修正（B）	5,831	263	262	△427	△203.00
増減額（B－A）	△258	△53	△39	△626	
増減率	△4.2%	△16.9%	△13.0%	－	
（ご参考）前期実績 （平成26年12月期）	5,656	348	359	213	101.36

平成27年12月期 通期個別業績予想数値の修正（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
				円 銭
前回予想（A）	4,010	293	191	90.95
今回修正（B）	4,127	365	△477	△226.65
増減額（B－A）	117	72	△668	
増減率	2.9%	24.6%	－	
（ご参考）前期実績 （平成26年12月期）	3,822	363	228	108.64

※業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性もございます。

3. 配当予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 12 月期においては、子会社の収益性の低下に伴い、特別損失を計上する見込みとなりましたが、当社個別の経常収支においては、売上高、経常利益共に当初の見通しを上回る増収、増益となる見通しです。当社は株主の皆様への継続的利益還元を重要な経営課題の一つとして考え、安定配当を行うことを基本方針としており、配当性向も 25%を目標としております。よってこれらを総合的に判断し、1株あたり 14.0 円を予定していた期末配当を1株あたり 15.0 円に修正することにいたしました。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成27年2月13日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 14 00	円 銭 14 00
今回修正予想	—	—	—	15 00	15 00
当期実績	—	0 00	—		
前期実績 (平成26年12月期)	—	0 00	—	14 00	14 00

以 上